

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成29年8月25日（金）

10：02～10：12

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

野田聖子 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

上川陽子 国務大臣（法務大臣）

林 芳正 国務大臣（文部科学大臣）

加藤勝信 国務大臣（厚生労働大臣，内閣府特命担当大臣）

齋藤 健 国務大臣（農林水産大臣）

石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）

小野寺五典 国務大臣（防衛大臣）

菅 義偉 国務大臣（内閣官房長官）

吉野正芳 国務大臣（復興大臣）

小此木八郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

江崎鐵磨 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

松山政司 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

茂木敏充 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

梶山弘志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

鈴木俊一 国務大臣

欠席者：麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

河野太郎 国務大臣（外務大臣）

世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

中川雅治 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

陪席者：西村康稔 内閣官房副長官

野上浩太郎 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 3件

○人事 3件

○配布 1件

いずれも，案件表のとおり，決定，了解等となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：一般案件について、申し上げます。まず、「南アフリカ共和国」及び「アメリカ合衆国」駐日特命全権大使の接受に御裁可を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、３１日、信任状捧呈の予定であります。

次に、恩赦１件について、御決定をお願いいたします。復権を行うものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、齋藤農林水産大臣が第２５回日韓フォーラム出席等のため２８日に、石井国土交通大臣がシンガポール国及びマレーシア国政府要人との会談等のため２７日から３０日まで、それぞれ海外出張等されますので、御了解をお願いいたします。

次に、石原進を防衛施設中央審議会委員に任命することを承認することについて、御決定をお願いいたします。

次に、加賀谷新作外１７０名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、配布資料といたしまして、「消費者物価指数」があります。本件につきましては、後程、総務大臣から御発言があります。

次に、件名外案件について、申し上げます。「外為法に基づく北朝鮮の核関連計画等に関与する者に対する資産凍結措置」について、御了解をお願いいたします。本件は、北朝鮮の核関連計画等に関与する団体及び個人を指定し、資産凍結等の措置を講ずるものであります。なお、本日の告示まで不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、総務大臣。

○野田国務大臣：本日、消費者物価指数を公表いたしました。その主なポイントは、次のとおりです。

７月の全国の消費者物価指数は、１年前に比べ０．４％の上昇となりました。生鮮食品を除く指数は、１年前に比べ０．５％の上昇と、７か月連続の上昇となりました。生鮮食品とエネルギーを除いた指数は、１年前に比べ０．１％の上昇と、５か月ぶりの上昇となりました。電気代やガソリンなどの「エネルギー」が上昇となりました。また、「生鮮食品を除く食料」など多くの品目も上昇となりました。

○菅国務大臣：次に、小此木大臣。

○小此木国務大臣：平成２９年度「防災の日」総合防災訓練について、御説明いたします。

８月３０日から９月５日までは「防災週間」であり、全国で防災に関する各種の行事が実施されます。

政府においては、９月１日の「防災の日」に、総合防災訓練として、閣僚の徒歩等による参集訓練を実施するほか、官邸において、全閣僚に御参加をいただき、政府の緊急災害対策本部の運営訓練などを実施いたします。

緊急災害対策本部の運営訓練では、首都直下地震を想定し、官邸と神奈川県庁との間でテレビ会議を行うなど、より実践に即した訓練を実施いたします。

また、総理には、神奈川県小田原市で実施される9都県市合同防災訓練の現地会場を御視察いただく予定であり、私も同行することとしております。

各閣僚におかれましては、「防災の日」総合防災訓練の実施への御協力とともに、各省庁でも防災訓練に取り組まれますよう、お願いいたします。

○菅国土大臣：次に、松山大臣。

○松山国土大臣：8月19日、準天頂衛星システム「みちびき3号機」の、我が国のH-IIAロケット35号機による打ち上げが成功しました。現在、衛星は所定の軌道に向けて順調に飛行しております。

2回の打ち上げ延期がありましたが、6月の「2号機」に引き続き、今回の「3号機」の打ち上げ成功により、準天頂衛星システムの4機体制確立に向け、更なる一步を踏み出すことができました。

準天頂衛星システムによる各種測位サービスを多くの方が円滑に利用できるよう、引き続き関係者と連携してまいります。

さらに、宇宙政策を担当する内閣府特命担当大臣として、準天頂衛星システムを含む宇宙開発利用の拡大に向けて、引き続き宇宙基本計画を推進してまいります。

○菅国土大臣：次に、文部科学大臣。

○林国土大臣：8月19日、H-IIAロケット35号機の打ち上げに成功し、搭載していた「みちびき3号機」は、所定の軌道に向けて順調に飛行を続けております。

今回の打ち上げ成功により、我が国の基幹ロケットとしては37機連続の成功となり、着実に信頼性を向上させていることを喜ばしく思っております。

今後、衛星の運用が予定どおりに行われ、来年度からの4機体制による準天頂衛星システムの確立という所期の目的が達成されることを期待しております。

○菅国土大臣：次に、国土交通大臣。

○石井国土大臣：8月19日、打ち上げに成功した「みちびき3号機」は、現在運用している運輸多目的衛星の機能を引き継ぎ、航空用の衛星航法システムSBAS（エスバス）による測位補強サービスの提供に利用されます。

国土交通省としては、GPSの誤差補正情報等を生成するSBAS（エスバス）処理装置の整備を進めているところであり、引き続き内閣府と連携して、平成32年度からの利用開始に向けた準備を着実に進めて参ります。

○菅国土大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

○安倍内閣総理大臣：齋藤大臣及び石井大臣は、それぞれ海外出張等いたしますが、その不在中、中川大臣を農林水産大臣の臨時代理に、小此木大臣を国土交通大臣の臨時代理に指定します。また、河野大臣及び中川大臣がそれぞれ海外出張いたしますが、その出張不在中、菅内閣官房長官が外務大臣の臨時代理に、石井大臣が環境大臣の臨時代理及び原子力防災担当大臣の事務代理に、それぞれ指定又は命ぜられておりますので御了知願います。

○菅国土大臣：これをもって、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

なお、海外出張された農林水産大臣の帰朝報告は、お手元の資料のとおりです。
御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔平成29年
8月25日〕 (金)

◎一般案件

- 資料なし ☆南アフリカ共和国特命全権大使サイレンス・ロモ
外1名の接受について (決定) (外務省)
- 〃 ☆恩赦について (決定) (内閣官房)

◎人 事

- 資料なし ☆農林水産大臣齋藤 健外1名の海外出張等について
(了解)
- 資料あり ○防衛施設中央審議会委員の任命につき、内閣の承認
を得ることについて (決定)
- 〃 ☆元富山県公立学校長加賀谷新作外170名の叙位
又は叙勲について (決定)

◎配 布

- ☆消費者物価指数 (総務省)

〔○署名あり ☆署名なし〕

件 名 外 案 件

〔平成29年〕
〔8月25日〕 (金)

◎一般案件

資 料
あ り

○外国為替及び外国貿易法に基づく北朝鮮の核その他の大量破壊兵器及び弾道ミサイル関連計画その他の北朝鮮に関連する国際連合安全保障理事会決議により禁止された活動等に関与する者に対する資産凍結等の措置について（了解）

（外務・財務・経済産業省）

〔○署名あり ☆署名なし〕